



耐久高等学校PTA会報

ほほえみ

編集発行：耐久高等学校PTA 発行責任者：久保和良 発行日：平成29年12月15日
耐久高等学校 <http://www.taiyuu-h.wakayama-c.ed.jp/>



▲体育大会



◀▼クラスマッチ



No.50

これからの時代を生き抜くために

学校長 笹井晋吾

現代の社会は、急速なグローバル化と高度情報化が進む一方で、少子高齢化に拍車がかかり、日本だけではなく世界各国の政治や経済、科学などの分野にも大きな影響が出ています。それゆえ、これからの時代は、ますます複雑で不透明な時代となることは避けられません。

このような時代だからこそ、若者は「自らの在り方生き方」について真剣に考え、「自らのキャリアを自らで創っていく」ための基礎と教養を身に付けることが極めて重要となります。

こうした中、耐久高校において、生徒が文系・理系、グローバル・ローカルといった既存の枠にとらわれず、より豊かなキャリア観をもつて多様な学びを体験することが大切であると考え、様々な取り組みを展開しています。

耐久高校が企画し、今年で3回目を迎えた「志学ゼミ」は、その代表的な取り組みの一つであり、本年度は10月に開催され、1年生にとっては多くのことを学ぶ機会となりました。「志学ゼミ」とは、社会の様々な分野で活躍する本校の卒業生約20名に本校に訪ねていただき、仕事における今日に至るまでの努力や苦労など、ご自身の「生き様」について率直にお話しただくもので、生徒の将来の展望につながるものとして、好評を得ています。

一方、2年生は、10月に「独習合宿」を行いました。この合宿では、生徒は一齐に体育館に集まり、自らが克服すべき課題について事前に立てた学習計画に基づいて、丸一日をかけて自分自身と向き合いながら真

剣に勉強し、学ぶことの意味や素晴らしさを体感しました。この独習合宿は、今年度から新たに始めたもので、生徒からは様々な感想を得ていますが、勉強への手応えを実感するとともに、「苦しいのは自分だけではないのだ」という仲間との一体感をもつことができ、概ね好意的な評価となりました。新たな試みですので、その手法や効果の検証については課題もあります。さらに改善を重ね、生徒に何を体得させ、どう核心に迫るかを教職員で十分に議論を重ね、より良いものにしていきたいと考えています。

3年生については、受験の季節を迎え、進学・就職ともに本番に向けて懸命に取り組んでいるところで、とりわけ2学期が始まって以降、多くの生徒が面接試験の練習のために校長室を訪れています。その際、私は、生徒に多種多様な質問を投げかけながらも、基本的には、高校生活でいかに学習や部活動などに真摯に取り組んできたかを意図的に聞き取ることにしていますが、耐久生の個々の力量は高く、自分の目標や将来像をしっかり踏まえた上で、質問に対しても品位をもって対応できています。このことは、ここ数年間「耐久リバース」として学校再生改革を進めてきたことの成果であると確信しています。しかしながら、現代は、さらに高度なコミュニケーション能力が求められる時代でもありますが、より的確に自分の考えや熱意を相手に表現し伝えることができるよう、あらゆる場面を通じて指導の充実を図っていきます。

さて、耐久高校は、ここ数年間で

大きな変化を遂げています。「生徒をとことん鍛える」という共通認識のもと、日々教職員は情熱をもって指導し、生徒たちもそれに真摯に応えています。こうした状況のもと、生徒の期待に応えるべく、今後学力の向上はもちろんのこと、これからの時代を生き抜くためのキャリア教育を中心に据えながら、自らが主体的に在り方生き方を考えることができる進路指導を実践してまいります。

学年懇談会

1学年懇談会に参加して

1学年保護者 江川 弥生

1学年学年懇談会は、全体会と学級懇談会の2部構成で実施されました。全体会では、生徒の様子や学習と成績の評価、進路について、学年主任の嶋田先生から話がありました。当たり前の事を当たり前に出来るようになる。学習する習慣を身につけるといふ事を目標に色々考えてくれている様子でした。高校に行く人多勢の生徒が挨拶してくれる事も、我が子を見てみると宿題や小テストが多くて大変なんだと思うことにも納得出来ました。また1年生ですが、進路についても分かりやすく説明してくれました。大学受験については、入試の種類などについても説明があり、今後、子供と話をする時の参考になりました。

学級懇談会では、クラスでの生徒の様子やクラスマッチでの応援の様子を聞きました。途中から雨で中止になったそうですが、生徒たちの残念さが先生のお話しから感じられました。先生方が生徒一人一人と向き合ってくれているからこそ、クラス

そして、将来、子供たちが大人になり、社会に出て自分自身の学生時代を振り返ったとき、耐久高校でどれほど充実した日々を送っていたかを自信をもって語れるよう、さらなる改革を推し進める所存です。今後も教職員は、生徒一人一人の状況を丁寧に把握し、家庭と密に連携をとりながら子供たちの将来を励まし支えてまいりますので、PTAの皆様方のご理解、ご協力をお願いします。



の雰囲気もよく、皆で頑張れるんだらうなと思いました。懇談会に参加して、子供と話しをする時間を大切にしようと思えました。子供と向き合う時間を日頃から作っておかないと、大切なことほど話し合いくくなるような気がしました。学習の習慣ではないですが、普段から話しをすることに自分でも心がけ、子供の意見も尊重できるようにしておくべきだと思います。そして、部活動と勉強を両立させようとしている子供を応援しながら、子供の選ぶ進路を見守っていけるようにしたいと思いました。

2学年懇談会に参加して

2学年保護者 萬谷 多喜子

9月27日、2学年学年懇談会に参加させていただきました。仕事で途中からの参加でしたが、保護者の皆さんに伺ったところ先生が全体の成績が向上しているとおっしゃっていただきました。先生方の御指導、又生徒の勉強に対する意欲の表れが良い方向に進んでいるのだなと思いました。それから学年主任の兵衛先生の大学進学についてのパワーポイントを使用してスライドでの説明を聞きました。その後、国公立大学、私立大学、看護系に分かれてグループセッションをしました。いよいよ進学に向けて考えていかなければならないと実感しました。これから文理・科目選択などを決めていくうえでの不安は子ども達も保護者もあると思いますが、先生方が熱心に取り組んでくれていることがとてもよくわかりました。部活動で忙しい日々、勉強、進路に向けて先生方の支えをお借りしながら、子供と一緒に努力していきたいと思っています。



第3回志学ゼミ

平成29年度 志学ゼミ 講師リスト

氏名	卒業年度	勤務先	職種
青山 歆生	S59	和歌山工業高等専門学校	教授
石田 義貴	H11	株式会社フォーラル	雑貨販売
石橋 昭人	H7	済生会和歌山病院	理学療法士
井上信太郎	H23	善兵衛農園	農業
上田さとみ	S41	湯浅町教育委員会	スクールソーシャルワーカー
小畑 智哉	H11	PLUS ONE 有田川店	美容
栖井 智聡	H24	日本赤十字社和歌山医療センター	看護師
高垣 英紀	H12	たかがき会計事務所・高垣英紀税理士事務所	税理士
田代 利彦	S58	有田市役所	公務員
谷井 康人	S59	谷井農園 経営	農業
中前 匡揮	H23	角谷整形外科病院	理学療法士
西 博義	S42	稲むら火の館・名誉館長、わかやまスポーツ伝承館(週1日)	元衆議院議員
原山 享大	S59	(有)フィールドハウス	経営
尾藤 佳	S57	有田かまぼこ	経営
御前 有美	S60	有田市立病院	看護師
宮崎三穂子	S57	有田市役所	公務員
森本 真輔	H12	(株)九十家具	インテリア
山家 敏宏	H4	ヤマガ設計事務所	一級建築士
弓場 守	S53	湯浅広川消防組合	救急救命士

1 目的
 社会の様々な分野で活躍されている本校卒業生の方々から、自らの「生き様」や「人や社会との関わり」等についてのお話しをお聞きするとともに、それに関して生徒が質問や感想等を出し合い、社会の仕組み等について理解や認識を深める。

また、現在のキャリアに至るまで積み重ねられてきた努力や葛藤、大切にされていること等をお聞きすることで、生徒が将来への展望や設計に対して、前向き、具体的に考える契機とする。

2 日時 平成29年10月17日(火)
 12:45~15:50

3 対象 第1学年(201名)



4 概要
 ・約60分間のゼミを、生徒を変えて2回実施。
 ・ゼミは、講師先生お一人と約10名の生徒で構成。
 ・ゼミの内容は、上記目的に則した講師先生からのご講話と生徒との質疑応答等。
 ・各級ごとに1教室を使用。

志学ゼミ 生徒感想文

【講師 弓場 守先生】
 1年1組 駒方 瑞穂

救急救命士は本当に大変な仕事ということが分かりました。でも、大変な中でうれいしことがあることも学べました。それと自殺は男女とも10代から20代が多いと聞いて、私はなぜ自殺をするのだろうと思いました。自分たちが生まれる確率は720兆分の1だと教えて頂いてから、私はもつと自分を大切に、親に感謝しないとけないなと思いました。将来の参考になったお話は「失敗したこと反省はしても、後悔はしない人生にする」という言葉です。この言葉を聞いて失敗をしても、ずつと後悔したままではいられない、反省をして次は成功するように前を向いて頑張りたいなと思いました。また命を大切に、親や、自分のことを支えてくれる周りの人に感謝して日々過ごそうと思いました。短い時間でしたがとても大切なことを教えて下さり、ありがとうございました。これからも頑張ってください。

【講師 西 博義先生】
 1年3組 上谷 咲良

西先生、先日はお忙しい中、私たちのために色々なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。先生は衆議院議員だったとのこと、熱く語ってくれました。慣れない世界は本当に大変なんだと、話を聞いて思いました。私が特に印象に残っていることは「どんなことでも人間は努力すれば人並みにできる」という言葉です。何事にもあきらめず努力すれば夢が叶う、そう思いました。耐久高校での3年間、勉強、部活動に努力し、コツコツがんばりたいと思います。力になる話をありがとうございました。

【講師 田代利彦先生】
 1年4組 亀井 健生

お話を聞いて、印象に残っていることは「何度失敗してころんでもすぐに立ち上がればいい」ということです。この考えはすごいと思いました。また「失敗して遠まわりをしても、そこにしかない景色が見られる」という考え方もとてもいい考えだと思いました。今回お話を聞いて、僕も田代先生のように前向きに失敗をしてもそこで挫けないような生き方をしたいなと思います。僕たちのために、お忙しい中お越し下さり、本当にありがとうございました。今回お話を聞けたことは、とてもいい経験になりました。

【講師 谷井康人先生】
 1年5組 大西 渚

先日は、お忙しい中来て下さり有難うございました。多くのご話から繋がる話の中で、私は「成功するための七つの秘訣」の六つ目「すべては自分が選んだ道」という言葉が心に残っています。最終選んだ道は自分で切り開く、まさにその通りだなと思いました。どんなことも人のせいにはせず、自分が選んだという自覚を持って頑張りたいです。また目標を決めてそこから逆算していくことが大切だと知り、家に帰って少し興味があったことを調べてみました。今は進路に向けて頑張ろうと思っています。今まではつきりしなかった未来が少し見えたような気がしました。本当に有難うございました。

【講師 上田さとみ先生】
 1年6組 江川 陽菜

私は今まで、「分からないからしない」のではなく、「分からないからする」という考え、「自分に自惚れるのではなく自信をつける」という考えがありませんでした。お話を聞かせていただいたとき鳥肌が立ちました。自分に足りていない部分だと痛感しました。昔の教育環境は考えたことがなかったので、昔と今を比べると、今の私たちはとても幸せな環境にいることに気づかされました。先生のお話で、日常では感じたり気づいたりすることのできない部分をたくさん学ぶことができました。足りていないと感じたことは、これから意識して実行するようにし、今の環境のありがたさを忘れず、勉強や部活動を今より一杯頑張ります。そしてより充実した高校生活を送りたいと思います。お忙しい中、私たちのために話し下さり、本当にありがとうございました。

【講師 中前匡揮先生】
 1年2組 牛居 万美

先日はお忙しい中お越しいただき、ありがとうございます。中前先生にお話しした中で特に印象に残っている言葉があります。それは、「人のための勉強」です。私は勉強が苦手ですが、この言葉を聞いて、自分のためではなく人のためになら頑張れると思いました。私は看護系の進路に進もうと考えているので、人を助けるための勉強を頑張りたいと思います。中前先生のお話を聞いて、将来どんな職業に就くかは分かりませんが、相手に笑

体育大会

9月21日(木)

体育大会に参加して

川神 朱美

9月21日(木)、秋晴れの空の下で、体育大会が開催されました。1年生保護者である私は、主人と2人で初めて参加しました。

当日は、PTA活動として、特別部による冷茶の無料提供を行い、多くの生徒たち、保護者の方に利用していただきました。また、昨年からはじめた、生徒の優勝チーム対PTAチームの綱引きは、なかなかの好勝負で大変盛り上がりました。結果は、経験の差!?でPTAチームが2勝1敗で勝利しました。試合後の保護者の方々は「手足がガクガクする」と言いながらも、笑顔で充実感いっぱいの様子でした。主人もアンカー(最後尾)として微力ながら、勝利に貢献させていただいたのではないかと思います。

私自身が高校生の時、体育大会のような行事には積極的に参加し、楽しんだ記憶がありません。ただ、保護者の見学や参加競技はなかったので家族で、思い出を共有することはありませんでした。私は、今回、体育大会に参加したことで、生徒一人一人が高校生らしく生き生きと活動している様子や、その中で自分の子供も頑張っている姿を見ることができて、とても感動しました。体育大会は平日開催ですが、都合がつけば、是非、参加されることをおすすめします!! 高校生の迫力あるリレーや綱引き、騎馬戦、3年生による微笑ましいフォークダンスは、今しか見られません。来年度はさらに多くの保護者の方々の見学、参加で生徒たちを応援して、体育大会を盛り上げていきましよう!!

体育大会に参加して

井上 千里

体育大会のご案内をいただいてから、何人ぐらい参加するのか?本当に行っても良いのだろうか?と消極的な気持ちでいました。そんな時、友達誘いで今年初めて見に行ってきた。テントに椅子にと用意してくださり、また、先生方からは「こちらへどうぞ!」と温かい言葉と笑顔をかけていただき、不安と緊張していた気持ちをホッとさせてもらいました。

クラスごとに色とりどりのたすきを締め、首にはかわいいうメカホンを片手に子供たちは声高らかな応援、力いっぱいのパフォーマンスに拍手喝采。そして何と言っても3年生のダンスは格好良さいっぱいでした。照れながらもニコニコと楽しく踊る3年生の姿に温かい気持ちの空気が体育大会をさらに盛り上げてくれました。また、PTA役員によるお茶サービスコーナーがあり、子供

たちとの和やかな会話が響いていました。この日は、時より肌寒さを感じる陽気でしたが、子供たちの輝いた姿に心温かくしてもらい、PTA役員さんの活動に頭が下がる思いでした。今、まさに青春いっぱいの耐久生。そんな姿を保護者の皆様一度ご覧になってはいかがでしょうか?いいもんですよ!♡

体育大会プログラム

順	午前の部	対象
1	開 会 式	全員
2	合 同 体 操	全員
3	クラス対抗リレー	男女女子
4	むかで競走	男女
5	タイヤ取り	男女
6	障害物競走	男女
7	大 縄 跳 び	男女
8	3人4脚リレー	男女
【成績中間発表】 【昼 食】		
順	午後の部	対象
9	クラブ対抗リレー	男女
10	騎 馬 戦	男女
11	クラス対抗リレー	男女
12	綱 引 き	男女
13	スウェーデンリレー	男女
14	フォークダンス	3年
15	閉会式	
【後片付け】		



3年生



3年生



2年生



1年生



クラスマッチ

9月22日(金)



「世界津波の日」

2017 高校生島サミット in 沖縄

11月7日(火)
8日(水)

チーム和歌山のアクションプラン

2年4組 大崎 未来

サミットに参加するに当たり、チーム和歌山(串本古座・日高・耐久)で事前学習会を開き、各校の防災活動についての意見交流を行った。その中で、「地域との連携」「訓練に参加する防災意識の差」という2つの和歌山県の課題を発見した。

そして、この2つの課題に関する調査を行った。生徒へのアンケート調査、町役場の防災対策課への聞き取り調査、「稲むらの火の館」の館長への聞き取り調査、湯浅町ハザードマップの確認と現状の把握、これら4つの調査を行った。調査結果から、耐久高校独自のアクションプランを作成した。「地域との連携」という課題に対しては、地域の災害の歴史・教訓を学び、啓発活動を行うことで対応する。「訓練に参加する防災意識の差」という課題に対しては、日頃から防災について意識付けを行うというアクションプランである。

その後、3校のアクションプランを検証し、チーム和歌山としてのものを作成した。スカイプでの会議を通じて、①HUG(避難所運営ゲーム)を行う②反省会を行う③反省会が出た課題について各校で実動訓練を行う④メディアと連携をして広報活動を行う、という連続性のあるアクションプランを作り上げた。放課後の時間を利用して、プレゼンテーションの方法や英会話について学んだ。アクションプランを英文に直し、パワーポイントを作成した。

サミット本番では、チーム和歌山のプレゼンテーションを行い、参加国のアクションプランを聞き、それらに基づいた議論を行った。

島サミットに参加して

2年4組 竹田 喜貴

僕が島サミットに参加して感じたことは、事前学習や準備をしていくなかで初対面の6人で息を合わせなければいけなかったということだ。今回はまとめ役をしてくれる生徒がいたのでスムーズに進めることができたが、もしリーダーになる生徒がいなかったらそうはいかなかったと思う。そして、各校(串本古座・日高・耐久)の物理的な距離の問題もあり、スカイプを使用する形の事前学習が多かったため、方針をまとめることが大変だった。最も骨を折った点は、チーム和歌山のアクションプランを英訳し、発表するために暗記をしないといけない点だったという点だ。自分の知っている単語では表現することができない点もあり、アクセントや話し方など、意識しないといけない点も多くあった。多くの不安はあったものの、2回しか全員と直接会ったことはなかったのにすぐに打ち解けることができた。

サミットに実際に参加して各国のアクション

「世界津波の日」2017高校生島サミット in 沖縄 ハンドブック

行動計画

日付	時間	日	程
11月7日(火)	11:30	那覇空港	→サミット会場(シャトルバス) 空港発:11:30、12:00、12:30、14:30 所要時間約40分
			サミット会場着(沖縄コンベンションセンター)
	14:00		開会式
	15:03		分科会ブリーフィング
	16:50		分科会毎の記念写真 ・会場内撮影 16:50~ ・ビーチ撮影 17:10~
	17:45		宿泊所行きバス乗車
18:45		宿泊場所着	

日付	時間	日	程
11月8日(水)			宿泊場所→サミット会場 ・国際ユースホテル 8:50集合 ・糸満青少年の家 8:40集合
	9:30		サミット会場着
	10:00		分科会 10:00~12:00
	12:00		ランチミーティング
	13:30		記念植樹・全体記念撮影
	15:00		総会
	17:00		サミット会場→歓送交流会(18:00~19:30) 移動距離900m 徒歩約10分
	20:00		歓送交流会→宿泊場所
	21:00		宿泊場所着

日付	時間	日	程
11月9日(木)			宿泊場所→那覇空港 ・国際ユースホテル 9:50出発 ・糸満青少年の家 9:30出発
	10:00		那覇空港着(解散)



プランを聞くと、やはり自分たちと考え方が違うということを感じた。たとえば、「津波を止める」という考え方はなく、「珊瑚礁や植林によって津波の威力を弱める」という考え方だ。たしかにこれは、東南アジアならではのアクションプランであると感じた。東南アジアと比べて日本では、珊瑚礁やマングローブ林が津波の危険性のある地域には生息していない。また、災害時には避難センターへすぐ避難するように日々呼びかけられるというものや、津波の被害が予想される地域に標識を立てるといったものもあった。そして特に印象に残ったのは、歌や劇を作って防災の考え方を広めていくというプランだ。このプランを聞いて、「どの国でも防災への課題は共通しているのだなあ」と感じた。

PTA本部から

全国高等学校PTA連合会 静岡大会に参加して

牛居 靖代

静岡県袋市において、第67回全国高等学校PTA連合会大会が開催されました。本校からは、会長、役員6名、事務長の計8名が第1日目の8月24日に参加しました。

テーマは「有徳の人づくり」です。有徳の人とは、個人として自立した人、人との関わり合いを大切にすることで、より良い社会づくりに参画し行動する人を意味します。

昨今、フリーターやニートの増加、地域産業の空洞化、経済格差の拡大、情報モラルの低下など様々な課題を抱えています。このような時代に求められるのは、地域を育てる日本の未来の為に行動する「有徳の人」を育てる事です。子供達が高い志をもって学び、未来を切り開く力を養う事ができる環境を整えていく事が私たちPTAの使命であり社会の責



務であると感じました。

基調講演では、静岡大学名誉教授小和田哲男先生の講話があり、「戦国武将に学ぶ子育てと人づくり」と題し、「武辺咄【ぶへんばなし】」自分の成功した事や失敗した事などの体験談を子供や孫、後輩に話し伝える事で、子育てや人づくりをしていたという事でした。昔は、学校の代わりとしてお寺が修行や教育の場であったようです。そして、「一度大敗北をした者でなければ名将にならない」という言葉が印象に残っています。小和田先生は、静岡県出身の歴史研究者でもあり、「おんな城主直虎」等のNHK大河ドラマの時代考証も担当されており撮影の裏話などもお話し頂き、小和田先生の時代に対してのこだわりが凄く感じられました。信長が秀吉の才能に気づいていた事や、家康が人材の目利きや長所を伸ばす事に長けていた事など興味深いお話もして頂きました。

表彰式では、奥田副会長が全国高等学校PTA連合会会長表彰を授与されました。今回大会に参加させて頂き学ばせて頂いた事を少しでも子供達の為に役立てるよう役員活動に反映していきたいと思えます。

秋の全国交通安全運動に伴う 街頭指導に参加して

人権健全育成部会長 梶原 かおり

人権健全育成部では、9月15日(金)7時30分から8時15分まで、人権健全育成部員が、「清水橋」、「中井組」、「カワ本店」、「湯浅小」に分かれて交通安全の街頭指導を行いました。この日は曇天の涼しい気候で過ごしやすく車の送迎は少なかつたように思います。実施後、協議会を行いました。一旦停止をしなくて危ない自転車があった。音楽を聴きながら走行していた。三方向から交差する道路が危ないと思った。

・国道を横断するのが渡りにくそうだった。
・プリントを見ながら歩行していた。
・グリーンベルトを整列して歩行出来ていた。
・挨拶や身だしなみはきちんと出来ていた。
このような意見や感想が寄せられました。今後の生徒指導に活かしてもらえればと思います。役員の皆様には朝早くからのご協力ありがとうございました。



学校説明会で PTA役員がPR

10月21日(土)来年度の進学先に耐久高等学校を考えている中学校の保護者や教員の方に向けて、学校説明会が開催されました。PTA本部役員副会長の松岡真規子さんも参加して「耐久高等学校は、平成27年度から学校再生改革に取り組み、生徒の勉強への姿勢や挨拶などが良くなると共に、クラブ活動では、昨年を超えるクラブが全国大会や近畿大会出場するなど実績を挙げている、まさに文武両道を実践する素晴らしい学校です。」とPRしました。

PTA研修旅行のご案内

例年PTA研修旅行を実施しています。今年も企画しますので、ぜひご参加してください。
1 目的
会員相互の研鑽と親睦を深める。
2 日時
平成30年2月(予定)
3 場所
未定(日帰りできるところ)
昨年は神戸市人と防災未来センター！姫路城

PTA & 学校の活動

月	日	曜日	事業名	場所
11	1-30	水木	「きのくに」学び月間 学校開放月間	
	1	水	第4回本部役員会	応接室
	8	水	第2回役員・評議員会	会議室
	13	月	第5回総務部会	生徒ホール
12	2	土	(県)高P連指導者研修会	ホテルアバローム紀の国
	6	水	第6回総務部会	生徒ホール
	14	木	第4回特別部会	生徒ホール
	15	金	PTA会報「ほほえみ」 第50号発行	
	22-26	金火	三者面談	
1	5	金	始業式	応接室
			第5回本部役員会	応接室
	25	木	マラソン大会	
2			研修旅行	
	21	水	第6回本部役員会	応接室
3	1	木	卒業式	体育館
	7	水	第3回役員・評議員会	会議室
	22	木	合格者説明会・役員選考 委員会	体育館・ 会議室
	23	金	修了式	体育館
4			会計監査	小会議室4
			入学式	体育館
			新旧本部役員会	小会議室4
			第1回役員・評議員会	会議室
			第1回特別部会	会議室
5			第2回特別部会	生徒ホール
			PTA定期総会	体育館

クラブ活動の記録 平成29年7月~11月末まで

【体育クラブ】

★陸上競技部

「第50回和歌山県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会」
 2年男子800m 準優勝 佐原壮太郎(2-4)(近畿大会出場)
 1年男子400m 第3位 中山達也(1-2)(近畿大会出場)

★ソフトテニス部

「和歌山県高等学校ソフトテニス新人選手権大会」
 男子団体 第3位
 女子団体 第5位
 男子個人 ベスト16 池首拓真(2-4)・楠岡俊成(1-3)組 (近畿大会出場)
 女子個人 ベスト16 山野文華(2-6)・池尻菜々(1-1)組 (近畿大会出場)

★バドミントン部

「全国高校選抜バドミントン大会 県予選」
 男子団体 優勝 (近畿大会出場)
 女子団体 準優勝
 「近畿高等学校バドミントン選手権大会 県予選」
 男子ダブルス 優勝 柏木 颯(1-5)・岩橋稜典(1-6)組 (近畿大会出場)
 ベスト12 中村晃輝(2-6)・保井優志(1-1)組 (近畿大会出場)
 女子ダブルス ベスト8 松下芽衣(2-3)・江川陽菜(1-6)組 (近畿大会出場)
 男子シングルス 準優勝 柏木 颯(1-5)(近畿大会出場)
 ベスト8 岩橋稜典(1-6)(近畿大会出場)
 ベスト12 保井優志(1-1)(近畿大会出場)
 女子シングルス ベスト8 江川陽菜(1-6)(近畿大会出場)
 ベスト12 若本渉里(1-3)(近畿大会出場)

★バレーボール部

「第13回高校女子バレーボール大会チャレンジカップ」 優勝

★空手道部

「和歌山県高等学校空手道選手権大会」
 男子個人組手 -61kg 第3位 奥田崇貴(2-1)
 男子個人組手 -68kg 第3位 中山周也(2-2)
 「和歌山県高等学校空手道新人大会」
 男子団体組手 第5位 (近畿大会出場)
 男子個人形 優勝 奥田崇貴(2-1)(近畿大会出場)
 第5位 則松昇汰(1-5)(近畿大会出場)
 男子個人組手 -61kg 準優勝 則松昇汰(1-5) (近畿大会出場)
 男子個人組手 -68kg 第3位 中山周也(2-2) (近畿大会出場)

★水上競技部

「和歌山県高等学校新人選手権 水泳競技大会」競泳の部
 女子100m自由形 第3位 生駒有起(2-4)(近畿大会出場)

女子200m自由形 第5位 生駒有起(2-4)(近畿大会出場)
 第7位 西谷紫穂(2-3)(近畿大会出場)
 女子400m自由形 第3位 西谷紫穂(2-3)(近畿大会出場)
 女子800m自由形 準優勝 生駒有起(2-4)(近畿大会出場)
 女子50m背泳ぎ 準優勝 中尾舞美(1-1)(近畿大会出場)
 第3位 山村優明(1-5)(近畿大会出場)
 女子200m背泳ぎ 優勝 中尾舞美(1-1)(近畿大会出場)
 女子50mバタフライ 優勝 日野遥香(2-3)(近畿大会出場)
 女子50mバタフライ 第5位 倉本紗綾(2-2)(近畿大会出場)
 女子200mバタフライ 優勝 倉本紗綾(2-2)(近畿大会出場)
 女子100m平泳ぎ 準優勝 坂下玲奈(2-3)(近畿大会出場)
 女子200m平泳ぎ 第5位 坂下玲奈(2-3)(近畿大会出場)
 女子400m個人メドレー 準優勝 日野遥香(2-3)(近畿大会出場)
 女子400mリレー 準優勝 (近畿大会出場)
 女子400mメドレーリレー 準優勝 (近畿大会出場)
 男子100m自由形 準優勝 佐原詢之佑(1-5)(近畿大会出場)

【文化クラブ】

★マンドリン部

「全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール」 優良賞

★吹奏楽部

「第53回和歌山県吹奏楽コンクール」
 高等学校A部門 銅賞

★囲碁・将棋部

「第38回和歌山県高等学校秋季囲碁大会」
 男子個人 第7位 鳥居剛至(1-3)(近畿高校総文祭出場)

校内顕彰

★第1回実用英語技能検定 2級合格

山崎太暉(3-4) 川嶋大和(3-5) 三木菜月(3-5) 舟場明里(3-6)

★7月実力テスト(進研模試)

1年総合 第1位 栗山泰成(1-6) 国語 第1位 中尾百江(1-2)
 数学 第1位 栗山泰成(1-6) 英語 第1位 栗山泰成(1-6)
 英語 第1位 江川陽菜(1-6) 総合上昇 第1位 栗山泰成(1-6)
 2年総合 第1位 鈴木昂輝(2-6) 国語 第1位 山本奈帆子(2-2)
 数学 第1位 桑原拓己(2-5) 英語 第1位 橋爪裕人(2-6)
 英語 第1位 大西萌加(2-6) 総合上昇 第1位 鈴木昂輝(2-6)

★第2回スタサポ(進研模試)

1年総合 第1位 田邊実李(1-5) 国語 第1位 総田小夏(1-6)
 数学 第1位 和田千優(1-5) 英語 第1位 田邊実李(1-5)
 2年総合 第1位 濱中瑠菜(2-5) 国語 第1位 濱中瑠菜(2-5)
 数学 第1位 濱中瑠菜(2-5) 英語 第1位 松原彪雅(2-4)

文武両道がんばれ!! 保護者からのエール Part 6

文武両道がんばれ!! 保護者からのエール Part 6

*茶華道部

山本敦代



中学校では、運動部に所属して、日頃から運動をしていました。高校に入り、文化部に入ったので以前までの環境とは違い、入った当初は少し戸惑いがあったそうです。ですが、周りの先輩や友人に恵まれ、今では本当に楽しそうにクラブに参加しています。今年からは立礼という新しいお手前が始まったそうなんです。来年の文化祭が娘達にとっては最後になるので、今まで教わってきたことを全力で出しきれようとして頑張っています。また、茶華道部では日常で役に立つ礼儀作法が身につくので、将来社会に出た時にやっつけて良かったな、と感じてもらえればいいなと思います。文化部ということで、周りよりも勉強をする時間もあるので、楽しい事ばかりに一生懸命になるのではなく、クラブの仲間達と一緒に高め合っているってほしいな、と思っています。

*硬式野球部

藤岡美和

双子の兄妹で耐久高等学校にお世話になり、兄は中学校からの続きで硬式野球部に入部し、妹は、中学校で活動していた陸上ホッケー部が無かったこともあり、幼い頃より兄の野球生活に慣れていたためか、硬式野球部マネージャーに興味を持ち入部しようです。親としては、多感な年頃でもあり、同じ高校、ましてや、同じクラブとなると、いろいろな心配しましたが監督さんをはじめ、周りの方々に支えられ、ご指導いただき楽しく学校生活を送っている様子が安心していています。クラブ活動の中で、心身共に強く鍛えられ、それぞれの立場で、今、自分が何を求められているか、何をしなくてはならないかを考え、行動し、個々の力をチームの力のプラスとなるよう、チームが一つとなり、甲子園に向かって頑張っています。



芸術鑑賞会 8月25日(金) 於：有田市民会館

「Time's Avenue ～ダニエルおじいちゃんと不思議な世界～」

パペッション劇・(株)わちゃわちゃ

1年6組 堂前 和香

「パペッション」の方々によるパフォーマンスは、みんなが参加できるようなすごく楽しいものでした。普段なかなか見ることができないような世界的な演技にとっても魅了されました。テーマは「ダニエルおじいちゃんが見た1日」で、そこには様々な人が登場します。声がなくても分かったし、ジェスチャーのように体を大きく動かしたりして、色々な表現方法があるんだなと思いました。言語が違ったり、どんな違いがあっても共通して伝えられるのはすごいことだと改めて感じる事ができました。またこの機会を通じて、劇のようなパフォーマンスに興味をわき、色々観てみたいなと思いました。



3年3組 武田 憂蘭

言葉を話さなくても、顔の表情や動作などで何を言いたいのかわかっていたのが分かり、観ていてすごいなあと思いました。とても圧倒された公演で本当に楽しかったです。コミュニケーション能力が必要とされている今、海外の人々と接することが多くなっている今、言葉ではないたった顔の表情一つでコミュニケーションをとることができ、人と接することができるという何か温かいものを改めて感じました。公演中は会場が一つになり、笑いが絶えない約一時間半で、もっと観たいなと思いました。ダンスやマジックもすごくびっくりしていました。私は、踊り出すまでずっと本物の銅像だと思っていました。本当に素晴らしい公演でとても楽しかったです。

2年1組 土岐 健太郎

一切言葉を発さず体を動かすだけで、あれだけ表現していたのは、本当にすごいと思った。言葉を使わなくても観ている人が何をしているのかなど一人ひとり考え、言葉が通じない人でも楽しめる公演だった。耐久生と交えてダンスをしたり、とっても楽しめたと思う。場内に笑い声が聞こえたり、笑顔があらわれていてよかった。一時間半の公演だったが、あつという間に時間が過ぎていくように感じた。また機会があれば是非もう一度観たいと思う。



第50回 校内縄跳び大会 11月1日(水)

◎個人入賞者

男子	1位	2位	3位	4位	5位
1年	6組 岩橋稜典 336回	3組 楠間俊成 328回	5組 柏木 颯 218回	5組 則松昇汰 161回	2組 田中優斗 160回
2年	3組 岡 寿哉 203回	4組 桑原永亜 185回	6組 三ツ村直也 183回	5組 杉本鳳也 176回	2組 中山周也 174回
3年	4組 竹井奎多 203回	5組 三浦英輔 200回	2組 前田航太郎 192回	4組 武田圭起 168回	1組 竹中久喜 162回
女子	1位	2位	3位	4位	5位
1年	6組 江川陽菜 213回	3組 岩本涉里 200回	5組 石井三奈 178回	5組 田中美瑠 170回	2組 吉田晴菜 147回
2年	3組 松下芽衣 192回	4組 川乗実紗 176回	2組 山本奈帆子 133回	6組 木下陽菜 112回	2組 下川 悠 103回
3年	6組 山下 玄 405回 【学年新記録】	1組 松下羽衣 201回	5組 山本琴巳 138回	6組 山口明日香 129回	5組 奥林瑞穂 110回

◎三回旋跳び

男子	1位
1年	1組 保井優志 34回
2年	5組 杉本鳳也 29回
3年	2組 田伏 凌 37回
女子	1位
1年	3組 岩本涉里 11回
2年	2組 山本奈帆子 16回
3年	6組 丸山花梨 10回

◎クラス総合

	1位	2位	3位
1年	5組	6組	3組
2年	6組	3組	4組
3年	6組	1組	5組



11月1日に第50回校内縄跳び大会が行われました。

私は1年生の時に351回、2年生の時に500回で優勝していたため、今年は3連覇がかかっており、少しプレッシャーを感じていました。しかし、クラスメイトがたくさん声をかけて応援してくれたのがとても力になりました。今年は、405回という結果で、自身の記録を更新することができず、悔しさも感じましたが、第50回という節目に個人で優勝することができ、とても良い思い出になりました。

私が、校内縄跳び大会で優勝することができたのは、所属するバドミントン部の厳しい練習と自身の負けず嫌いな性格のおかげだと思います。今後も、この大会が毎年行われ、また、記録が塗り替えられることを期待したいです。

縄跳び大会3年連続優勝
3年6組 山下 玄